

本年4月より豊田市美術館、鳥取県立博物館、神奈川県立近代美術館 葉山の3館を巡回する予定であった「ジョルジョ・モランディ展 モランディとの対話—デ・キリコからフォンターナへ」は、先般の東日本大震災と原子力発電所の事故の影響で、イタリアから借用する作品が保険の適用から外され、当初の予定で展覧会を開くことが不可能となってしまいました。その後も本展覧会を実現するために、3館で会期の調整等を行い、延期して開催する方途を探ってまいりましたが、今日になっても原発事故による様々な問題は解決しておりません。会期を変更して開催する場合、出品の内容を大幅に変更しなければならないことが判明いたしました。これらの事情を勘案し、このたび予定しておりました標記の展覧会の開催を中止することに決定しました。これまでご協力をいただいた方々、展覧会を楽しみにしていた皆さまには、大変ご迷惑をおかけしてまことに申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。「ジョルジョ・モランディ展」の中止に伴い、葉山館の展覧会スケジュールを下記の通り変更いたします。今後さらに変更が生じた場合には、ホームページ等で速やかにお知らせします。

## ■開館 60 周年 現代美術の展開—ザ・ベスト・コレクション

変更前：2012年2月11日（土・祝）～3月25日（日）

**変更後：2011年7月23日（土）～10月2日（日）**

斎藤義重、村井正誠、吉原治良、川端実らの戦後に制作された作品から、高松次郎、中西夏之、若林奮、そして近年当館で展覧会を開催した松本陽子、早川重章、西雅秋、さらに現在その活躍が注目されている石川順恵、伊藤存などの中堅、若手の作家に至るまで、当館所蔵のコレクションの中から1950年代以降に制作された現代美術を展覧します。現代の絵画や彫刻の多彩な様相と共鳴を感じ取っていただける展覧会です。

若林奮《中に犬・飛び方》1967年 当館蔵



## ■川合玉堂展 描かれた日本の原風景

**変更なし：2011年10月22日（土）～11月23日（日）**

1873（明治6）年に愛知県に生まれ、岐阜で育った川合玉堂（1873-1957）は、円山四条派と狩野派を融合し、日本画壇において新たな境地を開拓しました。若い頃から線や墨の表現を重視し、四季の自然を描いた郷愁あふれる風景画で名を高め、詩情豊かな、われわれの誰もが思い描く、懐かしい風景を描き出してきました。本展は、現在ではその多くが失われ、また人々の心から忘れられていった「日本の原風景」を、玉堂がどうとらえ、どのように表現していったのかを再確認します。



川合玉堂《夏川》1953年 個人蔵

## ■ベン・シャーン クロスメディア・アーティスト—写真、絵画、グラフィック・アート

**変更なし：2011年12月3日（土）～2012年1月29日（日）**

ニューヨークを舞台に活躍し、日本の美術・デザインに大きな影響を及ぼしたアメリカの画家ベン・シャーン（1898-1969）の、国内では20年ぶりの回顧展です。ハーバード大学附属フォッグ美術館の協力を得て、シャーンが撮影した50点のオリジナル写真と200点以上の写真作品のデジタル画像を展示。国内外の美術館からテンペラ、水彩、ドローイング、ポスター、版画など130点余りを集め、その多様なメディアを駆使した展開に注目します。

ベン・シャーン 版画集：リルケ「マルテの手記」（8）思いがけない邂逅  
1968年 当館蔵（麻生三郎コレクション）  
©Estate of Ben Shahn/VAGA, New York & SPDA, Tokyo, 2011



## ■すべての僕が沸騰する 村山知義の宇宙

変更前：2012年度開催予定

**変更後：2012年2月11日（土・祝）～3月25日（日）**

村山知義（1901-1977）は前衛芸術集団「マヴォ（Mavo）」や「三科」等の活動を通じて日本の近代美術史に目覚ましい作品群を残し、多くの共感者を生み出しました。油彩・版画・コラージュ等の作品に加え、建築・室内装飾や舞台美術、イラストレーションや装禱の仕事、評論活動など、美術の仕事を中心に展開した1920-30年代の現存作品と参考資料を一堂に会し、同時期の国内外作品とともに、村山知義が駆け抜けた時代の再現を試みます。

村山知義《美しき乙女等に捧ぐ》1923年頃（寄託）



■お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 葉山  
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1  
tel. 046-875-2800 / fax. 046-875-2968

■美術館についての最新情報は、  
ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>  
モバイルサイトはこちら →

